

# 日産キャラバン(E26型)

## 移動販売車解体マニュアル

本マニュアルは当社で架装した、日産キャラバン(E26型)を種車とした移動販売車を解体する場合の手順および留意事項を記載したものです。種車である日産キャラバンの解体要領については、日産自動車にお問い合わせ下さい。

### 目 次

1	表紙	-----	P 1
2	構造概要	-----	P 2.3
3	解体時の留意事項	-----	P 4
4	解体手順	-----	P 4~8
5	一般事項	-----	P 9

### 適用車両

(全容・フロント)



(全容・リヤ)



- ・ 本マニュアルは、架装車両の架装部位の解体要領を示しています。掲載の写真は実物と異なる場合がありますのでご了承願います。
- ・ このマニュアルは解体作業の参考として提供させて頂くものです。本マニュアル以外の一般的な部位の解体に当たっては、解体業者様にてご判断の上、作業して頂きます様お願い致します。

新規発行	15-09-30	N	松田	徳田	手島
変更内容	発行日	NO	部長	課長	担当

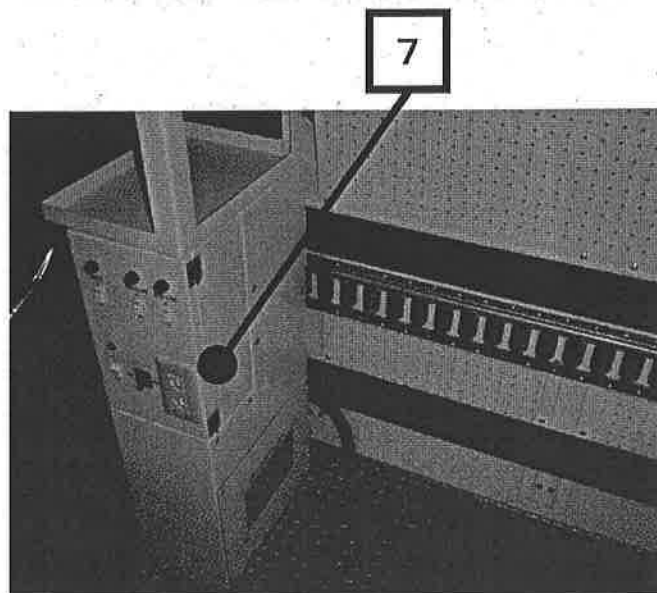
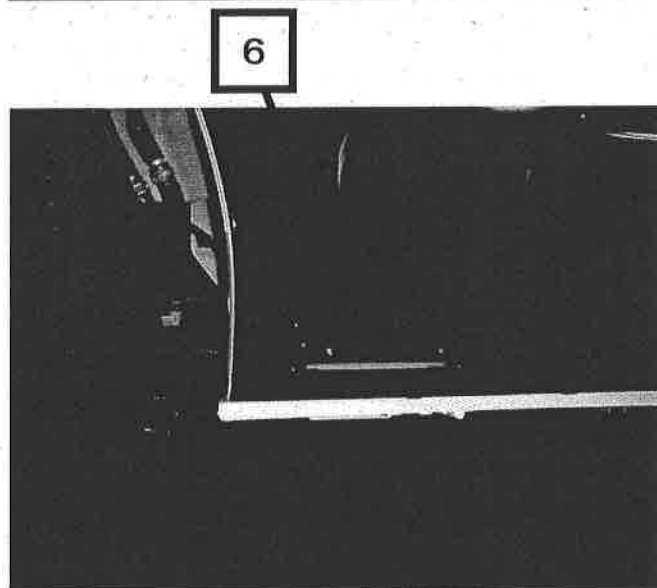
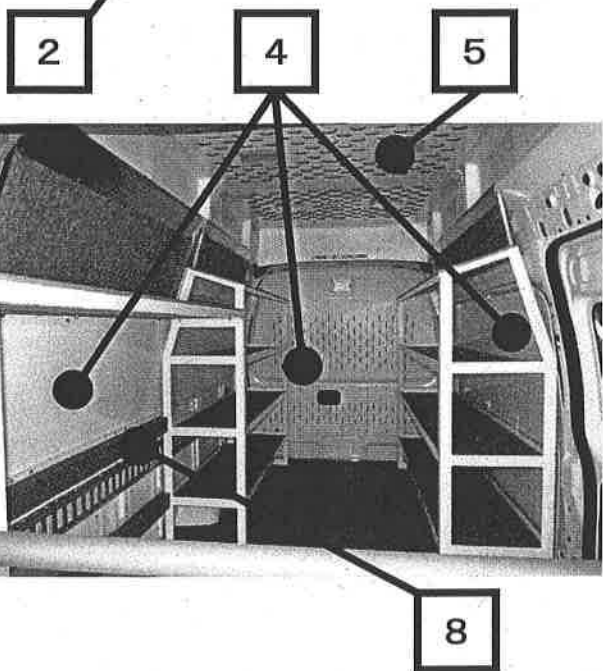
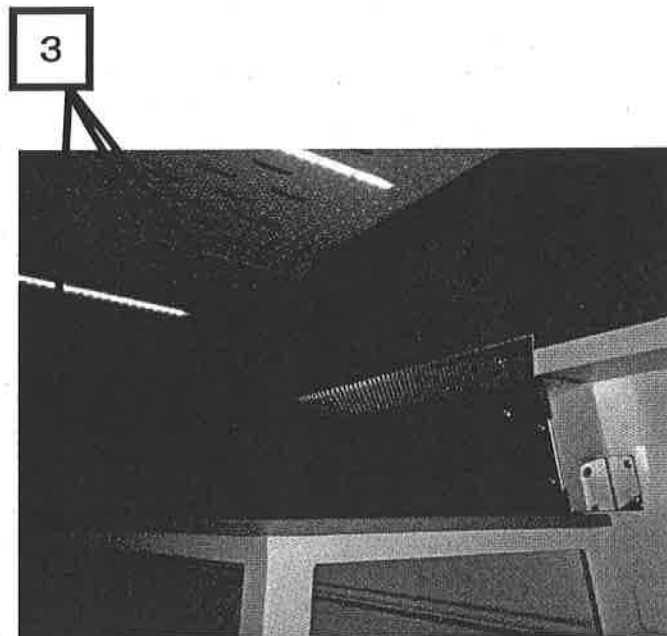
## 1. 構造概要

本車両は日産キャラバン(E26型)を種車として、外観をカットティングシールでラッピングし、内観は出先で展示・販売が出来るように柵や壁面ラックを設けたものである。

### ▼主要部品の構成と材料

①	室内展示柵、カウンターテーブル、万力固定台  スチール、合板、フェルト生地
②	床貼り  樹脂マット、合板、ステンレス
③	ルーフサイドトリム、ルーフリアトリム  合板、フェルト生地、ステンレス、スチール、アルミ
④	サイドトリムボード、バックドアトリムボード  合板、ゴム紐
⑤	ヘッドライニングボード  合板、ゴム紐
⑥	路肩灯  樹脂、スチール
⑦	電装ボックス  スチール、樹脂
⑧	サイドフレーム  スチール、アルミ
⑨	車体シールデザイン  カットティングシール

▼主要部品の番号と写真



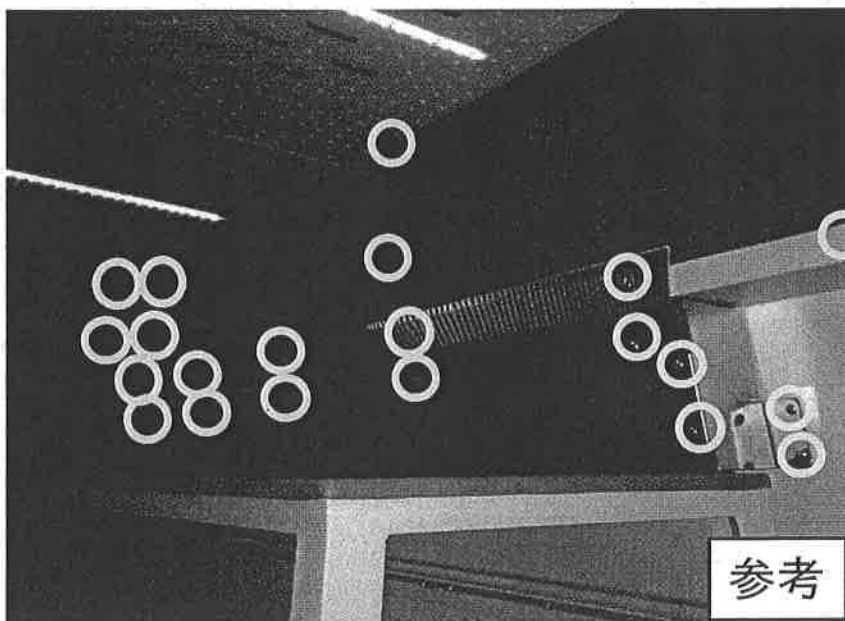
9 外観ラッピング部は  
カッティングシールとなります。

## 2. 解体時の留意事項

- 1) 作業を安全に行うため、定められた作業服、作業帽、安全靴を着用し、作業内容に応じて保護メガネ、耳栓、防塵マスク等の保護具を着用してください。
- 2) 高所作業については、安全帯、足場の確保等転落防止処置を講じてください。
- 3) 本車両に架装されている部品は、基本的にはボルト、ビス、リベットによる締結構造となっています。  
解体に当たり、リベットの取り外しはドリルで、ボルト・ビスの取り外しは一般工具で作業が可能であり、特に専用工具の使用は必要ありません。
- 4) 架装部品の主な材料は前ページに示した通りです。  
各種材料で組み付けされていますので、分別等に際し、適切な処理をして下さい。  
樹脂部品については、専門の処理業者に処理を依頼して下さい。
- 5) 本マニュアルは当社で行った架装事項のみ記載してあります。  
種車部分については製造メーカーのホームページ、または各メーカーの解体マニュアルを参考にしてください。

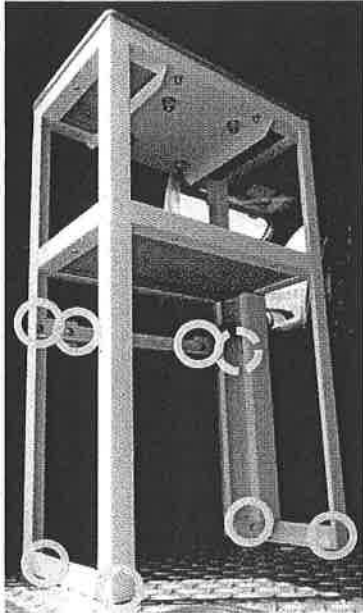
## 3. 解体手順

- 1)③のルーフサイドトリム部品から解体をして下さい。
  - 1.各トリム部品の締結ビスを、ドライバー等で取り外して下さい。
  - 2.合板に貼り付いているフェルト生地については剥がして下さい。  
(部品ごとに材料が異なりますので、種別ごとに区分して下さい。)



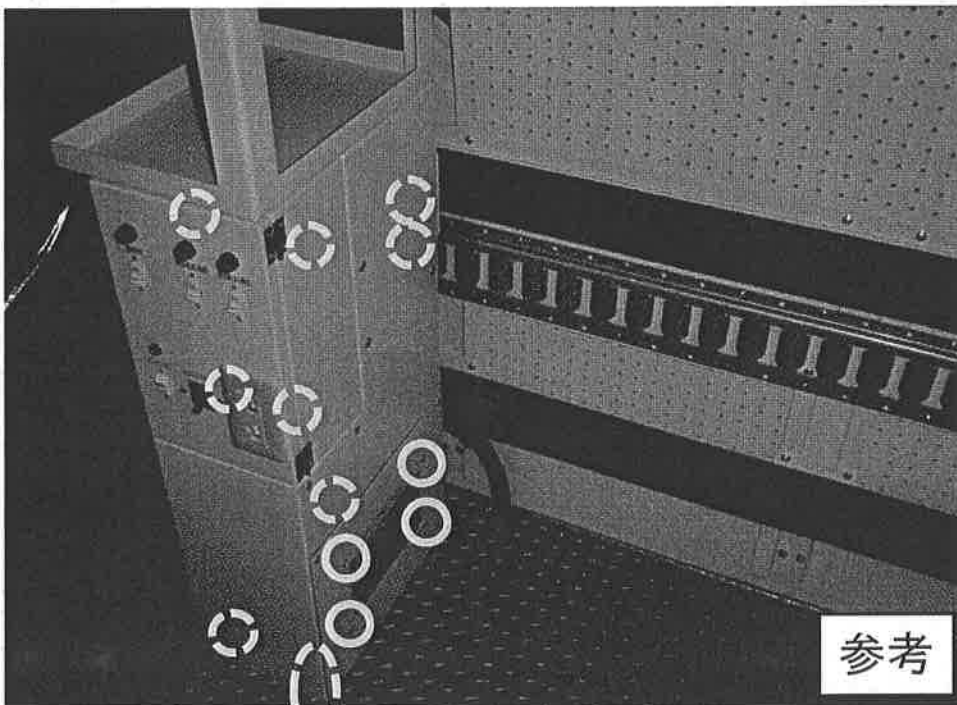
## 2)①の室内展示棚、カウンターテーブル、万力固定台の解体

- 1.各 부품の締結ビスを、床面及び壁面共ドライバー等で取り外して下さい。
- 2.棚板も同様にドライバーで取り外し、フェルト生地を剥がして下さい。  
(部品ごとに材料が異なりますので、種別ごとに区分して下さい。)



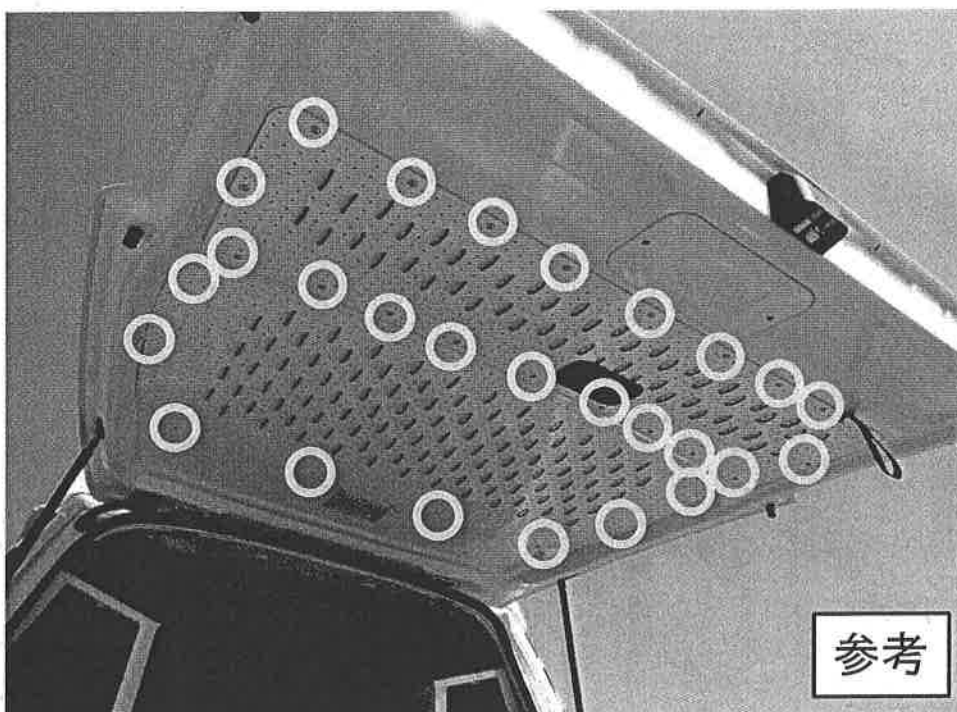
## 3)⑦の電装ボックス解体

- 1.バッテリーカバーを取外し、配線の取外し及びバッテリー本体を取り外して下さい。
- 2.配電盤内部の締結ビスをドライバー等にて取り外して下さい。
- 3.結線されている配線を取外し、ドライバー等にて電装ユニット関係を取り外して下さい。
- 4.各 부품の締結ビスを、床面及び壁面共ドライバー等で取り外して下さい。  
(部品ごとに材料が異なりますので、種別ごとに区分して下さい。)



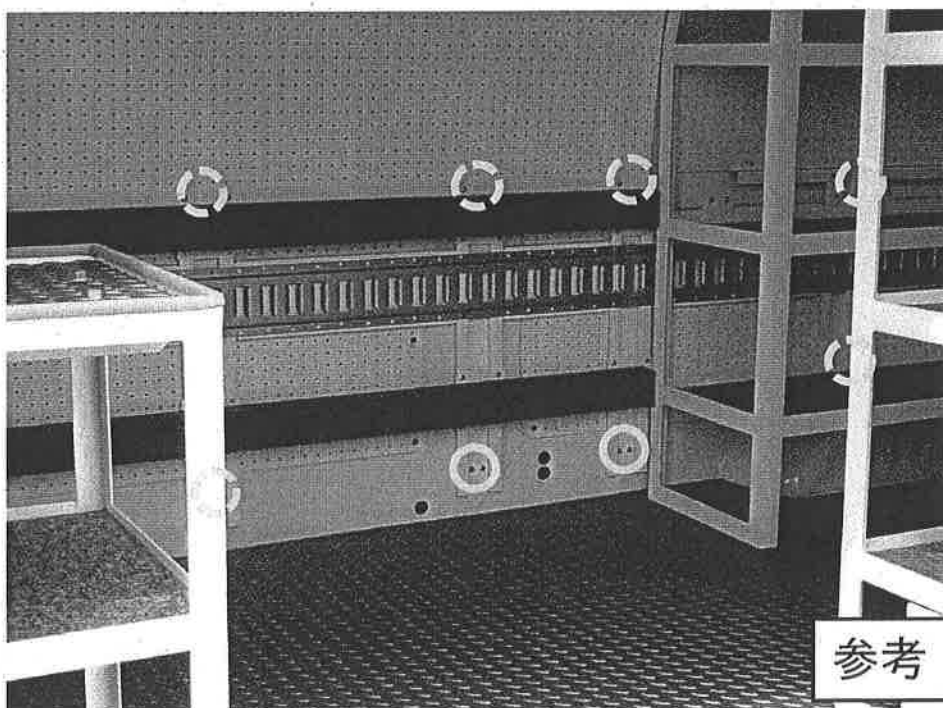
#### 4)④のサイドトリムボード、バックドアトリムボードの解体

- 1.それぞれの合板ボード締結ビスをドライバー等にて取り外して下さい。
- 2.車体側に残った固定用部品も合わせてドライバー等にて取り外して下さい。
- 3.合板ボードに編みこまれたゴム紐を分解して下さい。  
(部品ごとに材料が異なりますので、種別ごとに区分して下さい。)



#### 5)⑧サイドフレームの解体

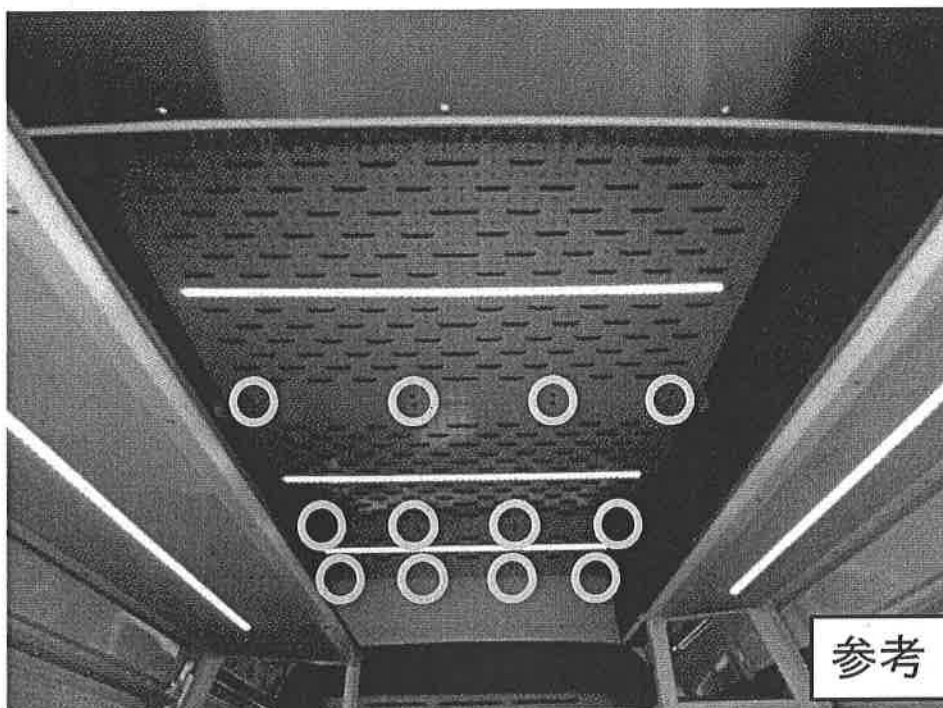
- 1.各部品の締結ビスを、ドライバー等で取り外して下さい。
- 2.チャンネル材に貼り付けてあるフェルト生地を剥がして下さい。  
(部品ごとに材料が異なりますので、種別ごとに区分して下さい。)





#### 6)⑤のヘッドライニングボードの解体

- 1.天井に締結されているビスを、ドライバー等で取り外して下さい。
- 2.合板ボードに編みこまれたゴム紐を分解して下さい。
- 3.合板ボードが取りついていたスチール部品を、ドライバー等で取り外して下さい。  
(部品ごとに材料が異なりますので、種別ごとに区分して下さい。)



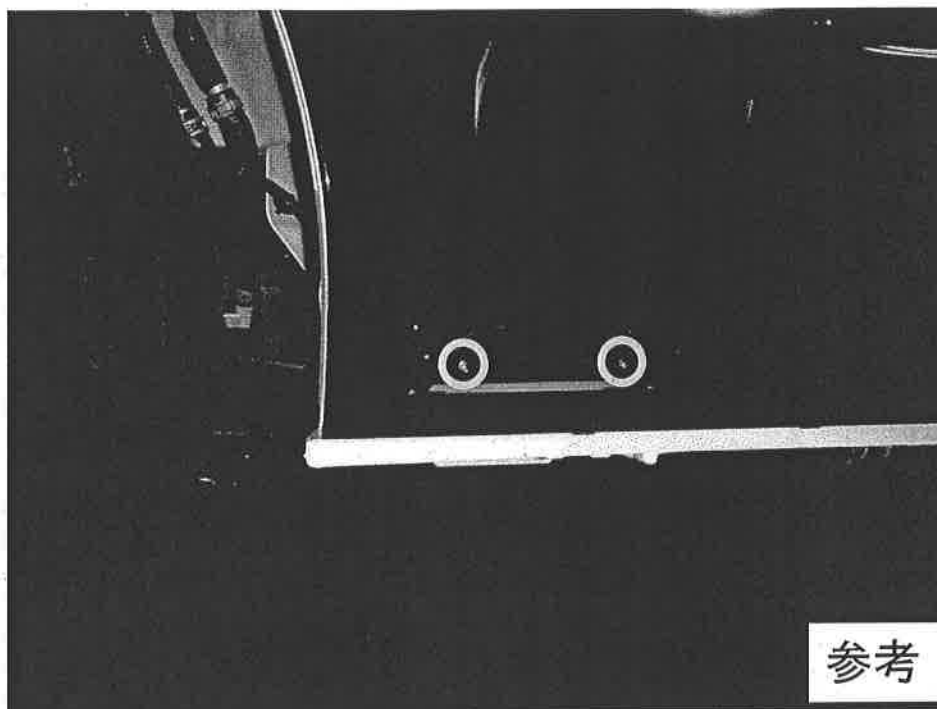
#### 7)②の床貼り解体

- 1.端末を固定しているスカッフ(モール)の締結ビスをドライバー等により外して下さい。
- 2.接着されている樹脂マットを剥がして下さい。
- 3.床に接着とタッピングスクリューにて固定された合板を取り外して下さい。  
(部品ごとに材料が異なりますので、種別ごとに区分して下さい。)



## 8) ⑥路肩灯の解体

- 1.各 부품の締結ビスを、ドライバー等で取り外して下さい。  
(部品ごとに材料が異なりますので、種別ごとに区分して下さい。)



## 9) カッティングシールの剥がし方

- 1.剥がす際は、爪等で十分剥がせますが、極端にボディが冷えていたり剥れ難い場合はドライヤー等で表面を適度に温めて下さい。  
温める事で裏面の糊が溶解し、剥がし易くなります。





## 4. 一般事項

- 1) 本車両に含まれている 断熱材、FRPの解体後処理については、  
「適正処理・再資源化協力事業者一覧表」  
社団法人 自動車車体工業会ホームページの掲載を参照し、適正に処理して下さい。
- 2) 本車両に含まれる特別架装部分での「使用済み商用車架装物の事前選別対象物」は  
樹脂部品(FRP)です。  
(基準車部分は除きます。)

▼以下の基準で処理をお願いします。

処理品目	樹脂部品
危険区分	該当せず
産業廃棄物区分	廃プラスチック類
代表的な除去方法	車両から取り外す
工場内保管方法	所定パレット内に保管
処分方法	シュレッダー業者又は専門回収会社に処理委託

- 3) お問い合わせ窓口  
本解体マニュアルに関してのお問い合わせは下記までお願いします。

株式会社 オートワークス京都 コンバージョン開発部 開発グループ  
TEL : 0774-46-7072